

平成 22 年 3 月期 第 2 四半期決算短信

平成 21 年 11 月 13 日

上場会社名 株式会社 池田泉州ホールディングス
(株式会社 泉州銀行分)

上場取引所 東 大

コード番号 8714 URL <http://www.senshuikedada-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長兼 CEO (氏名) 服部 盛隆

問合せ先責任者 (役職名) 企画部 統括部長 (氏名) 田原 彰 TEL 06 (4802) 0013

半期報告書提出予定日 平成 21 年 11 月 27 日 配当支払開始予定日 平成 21 年 12 月 9 日

特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て)

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期 (中間期) の連結業績 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 9 月中間期	26,921	△10.6	2,092	247.8	△396	—
20 年 9 月中間期	30,127	1.6	601	△88.0	290	△91.8

	1 株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 中間純利益
	円銭	円銭
21 年 9 月中間期	△0.84	—
20 年 9 月中間期	0.55	0.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり 純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円銭	%
21 年 9 月中間期	2,236,025	79,224	3.5	164.59	10.01
21 年 3 月期	2,221,173	74,054	3.3	146.94	10.19

(参考) 自己資本 21 年 9 月中間期 79,100 百万円 21 年 3 月期 73,915 百万円

(注 1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分) を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注 2) 「連結自己資本比率 (国内基準)」は、「銀行法第 14 条の 2 の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成 18 年金融庁告示第 19 号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21 年 3 月期	—	2.50	—	2.50	5.00
22 年 3 月期	—	2.30			

(注 1) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 有

(注 2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式 (非上場) の配当の状況については、3 ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

(注 3) 期末配当につきましては、株式会社池田泉州ホールディングスの決算説明資料 20 ページをご参照ください。

3. 平成 22 年 3 月期の連結業績予想 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

平成 22 年 3 月期の連結業績予想につきましては、株式会社池田泉州ホールディングスの決算説明資料 20～22 ページをご参照ください。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更：無
- ② ①以外の変更：無
- (3) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年9月中間期 | 480,587,785株 | 21年3月期 | 460,574,015株 |
| ② 期末自己株式数 | 21年9月中間期 | 0株 | 21年3月期 | 517,226株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 21年9月中間期 | 467,264,769株 | 20年9月中間期 | 456,732,771株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 平成22年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	24,388	△11.5	2,176	106.8	264	△44.3
20年9月中間期	27,569	2.0	1,052	△80.2	475	△86.3

	1株当たり 中間純利益
21年9月中間期	0.56 円銭
20年9月中間期	0.96

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円銭	%
21年9月中間期	2,243,091	81,684	3.6	169.96	10.19
21年3月期	2,226,858	75,874	3.4	151.15	10.32

(参考) 自己資本 21年9月中間期 81,684百万円 21年3月期 75,874百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成22年3月期の個別業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

平成22年3月期の業績予想につきましては、株式会社池田泉州ホールディングスの決算説明資料20～22ページをご参照ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

また、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。
 (第一回優先株式)

(基準日)	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21 年 3 月 期	—	5.00	—	5.00	10.00
22 年 3 月 期	—	—			

※第一回優先株式は、平成 21 年 8 月 1 日までに当行が取得し、平成 21 年 9 月 30 日をもって消却いたしましたので、平成 22 年 3 月期第 2 四半期末において第一回優先株式は存在いたしません。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、経済対策により公共投資が増加しているほか、海外経済の改善により輸出や生産も増加を続けており、持ち直しつつあります。しかし、企業収益や雇用・所得環境については、なお厳しい状況が続いており、設備投資や個人消費の弱めの動きとなっております。

株価につきましては、好調な海外株式市場や衆院選での政権交代に対する期待感から、年初来高値を更新し、日経平均株価は1万円を上回る水準で終えております。

以上のような経済情勢のもと、当中間連結会計期間の業績は、以下とおりました。

経常収益は、資金運用収益や株式等売却益の減少等により、前年同期比 32 億 6 百万円減少の 269 億 21 百万円となりました。一方、経常費用は与信関連費用や債務担保証券（CDO）の区分処理損の減少等により、前年同期比 46 億 97 百万円減少の 248 億 28 百万円となりました。この結果、経常利益は 20 億 92 百万円となり、前年同期比 14 億 91 百万円の増益となりました。また、特別損益を加味した税金等調整前中間純利益は前年同期比 68 百万円減少の 11 億 65 百万円、中間純損失は 3 億 96 百万円となりました。

当行単体のコア（正味）業務純益（一般貸倒引当金繰入額と債券関係損益を除く）は、資金利益や役員取引等利益の減少及び経費の増加等により、前年同期比 25 億 27 百万円減少の 23 億 14 百万円となりました。また、当行が収益目標としている営業性業務粗利益（有価証券運用益等の営業外要因を除いた業務粗利益）は、前年同期比 14 億 77 百万円減少の 146 億 19 百万円となり、営業性正味業務純益は、前年同期比 16 億 88 百万円の減少の 20 億 71 百万円となりました。なお、経常利益は 21 億 76 百万円、税引前中間純利益は 12 億 66 百万円、中間純利益は 2 億 64 百万円をそれぞれ計上いたしました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 預金

当中間連結会計期間末の預金残高につきましては、引き続き「年金定期」や「ダイレクト支店」による預金獲得が好調に推移し、前年同期比 1,122 億円増加して、1 兆 9,136 億円となりました。

(2) 貸出金

当中間連結会計期間末の貸出金残高につきましては、住宅ローンや中小企業向け貸出に積極的に取り組みました結果、前年同期比 1,052 億円増加して、1 兆 7,471 億円となりました。

(3) 有価証券

当中間連結会計期間末の有価証券残高につきましては、金利リスクを踏まえつつ機動的な運用を実践してまいりました結果、前年同期比 38 億円減少して、4,018 億円となりました。

(4) ①投資信託預かり資産残高

投資信託預かり残高については、前年同期比 181 億円減少して、当中間連結会計末残高は、1,203 億円となりました。

②年金保険販売額

年金保険販売額については、前年同期比 28 億円減少して、54 億円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

海外経済の改善が続くことなどから、わが国景気の先行きも持ち直していくと考えられます。しかしながら、足元での企業収益や雇用・所得環境などの厳しさは続いていることに加え、銀行の再編、競争の激化など、銀行を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にあります。

※平成 22 年 3 月期の連結業績予想につきましては、株式会社池田泉州ホールディングスの業績予想をご参照ください。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当する事項はありません。

- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当する事項はありません。

(株)池田泉州ホールディングス(8714) (株式会社泉州銀行分)
平成22年3月期 第2四半期決算短信

5. 中間連結財務諸表
(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度の要約 連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部			
現金預け金	30,556	24,704	27,964
コールローン及び買入手形	3,026	—	—
買入金銭債権	77	100	83
商品有価証券	1	2	5
有価証券	405,737	401,845	402,844
貸出金	1,641,858	1,747,135	1,725,317
外国為替	1,803	2,723	2,634
その他資産	38,154	21,005	22,186
有形固定資産	15,396	14,904	14,878
無形固定資産	1,509	1,367	1,487
繰延税金資産	26,274	26,841	27,507
支払承諾見返	17,235	13,551	16,223
貸倒引当金	△19,010	△18,080	△19,831
投資損失引当金	△91	△77	△127
資産の部合計	2,162,530	2,236,025	2,221,173
負債の部			
預金	1,801,406	1,913,630	1,844,159
譲渡性預金	8,300	14,500	20,500
コールマネー及び売渡手形	93,000	28,000	95,000
債券貸借取引受入担保金	57,695	75,279	72,758
借入金	40,539	56,000	43,950
外国為替	389	267	163
社債	20,300	20,300	20,300
その他負債	39,222	28,419	27,472
賞与引当金	868	894	868
退職給付引当金	4,856	5,378	5,162
役員退職慰労引当金	239	272	272
睡眠預金払戻損失引当金	190	260	254
偶発損失引当金	9	45	34
繰延税金負債	—	0	—
支払承諾	17,235	13,551	16,223
負債の部合計	2,084,254	2,156,800	2,147,119
純資産の部			
資本金	44,575	44,575	44,575
資本剰余金	3,989	3,987	3,989
利益剰余金	37,706	34,626	36,301
自己株式	△125	—	△130
株主資本合計	86,145	83,188	84,735
その他有価証券評価差額金	△8,141	△4,088	△10,820
評価・換算差額等合計	△8,141	△4,088	△10,820
少数株主持分	271	124	139
純資産の部合計	78,276	79,224	74,054
負債及び純資産の部合計	2,162,530	2,236,025	2,221,173

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前連結会計年度の要約 連結損益計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
経常収益	30,127	26,921	59,052
資金運用収益	21,557	19,951	43,103
(うち貸出金利息)	18,772	17,722	37,834
(うち有価証券利息配当金)	2,701	2,196	5,131
役務取引等収益	3,777	3,546	7,041
その他業務収益	2,923	2,732	6,345
その他経常収益	1,869	690	2,561
経常費用	29,525	24,828	59,346
資金調達費用	4,886	4,335	9,494
(うち預金利息)	4,057	3,901	7,912
役務取引等費用	1,076	1,337	2,439
その他業務費用	2,124	1,340	5,541
営業経費	13,552	13,782	27,140
その他経常費用	7,886	4,031	14,729
経常利益又は経常損失(△)	601	2,092	△293
特別利益	889	460	1,111
固定資産処分益	—	0	2
償却債権取立益	714	409	993
投資損失引当金戻入益	119	50	83
偶発損失引当金戻入益	56	—	31
特別損失	257	1,387	532
固定資産処分損	21	53	60
減損損失	—	8	—
統合関連費用	236	1,324	471
税金等調整前中間純利益	1,233	1,165	285
法人税、住民税及び事業税	81	82	308
法人税等調整額	1,155	1,553	327
法人税等合計	1,237	1,636	635
少数株主損失(△)	△293	△74	△414
中間純利益又は中間純損失(△)	290	△396	63

(株)池田泉州ホールディングス(8714) (株式会社泉州銀行分)
平成22年3月期 第2四半期決算短信

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の要約
	(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	連結株主資本等変動 計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本			
資本金			
前期末残高	44,575	44,575	44,575
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	44,575	44,575	44,575
資本剰余金			
前期末残高	3,990	3,989	3,990
当中間期変動額			
自己株式の処分	△0	△1	△0
自己株式の消却	—	△0	—
当中間期変動額合計	△0	△2	△0
当中間期末残高	3,989	3,987	3,989
利益剰余金			
前期末残高	38,594	36,301	38,594
当中間期変動額			
剰余金の配当	△1,177	△1,180	△2,356
中間純利益又は中間純損失(△)	290	△396	63
自己株式の消却	—	△97	—
当中間期変動額合計	△887	△1,675	△2,292
当中間期末残高	37,706	34,626	36,301
自己株式			
前期末残高	△121	△130	△121
当中間期変動額			
自己株式の取得	△5	△3	△11
自己株式の処分	0	35	1
自己株式の消却	—	98	—
当中間期変動額合計	△4	130	△9
当中間期末残高	△125	—	△130
株主資本合計			
前期末残高	87,038	84,735	87,038
当中間期変動額			
剰余金の配当	△1,177	△1,180	△2,356
中間純利益又は中間純損失(△)	290	△396	63
自己株式の取得	△5	△3	△11
自己株式の処分	0	33	1
自己株式の消却	—	—	—
当中間期変動額合計	△892	△1,547	△2,302
当中間期末残高	86,145	83,188	84,735

(株)池田泉州ホールディングス(8714) (株式会社泉州銀行分)
平成22年3月期 第2四半期決算短信

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前連結会計年度の要約 連結株主資本等変動 計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			
前期末残高	1,612	△10,820	1,612
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△9,754	6,732	△12,433
当中間期変動額合計	△9,754	6,732	△12,433
当中間期末残高	△8,141	△4,088	△10,820
評価・換算差額等合計			
前期末残高	1,612	△10,820	1,612
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△9,754	6,732	△12,433
当中間期変動額合計	△9,754	6,732	△12,433
当中間期末残高	△8,141	△4,088	△10,820
少数株主持分			
前期末残高	573	139	573
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△301	△14	△433
当中間期変動額合計	△301	△14	△433
当中間期末残高	271	124	139
純資産合計			
前期末残高	89,224	74,054	89,224
当中間期変動額			
剰余金の配当	△1,177	△1,180	△2,356
中間純利益又は中間純損失 (△)	290	△396	63
自己株式の取得	△5	△3	△11
自己株式の処分	0	33	1
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△10,055	6,717	△12,867
当中間期変動額合計	△10,948	5,170	△15,169
当中間期末残高	78,276	79,224	74,054

6. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前中間会計期間末 (平成20年9月30日)	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の要約 貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部			
現金預け金	30,443	24,618	27,864
コールローン	3,026	—	—
買入金銭債権	19	0	0
商品有価証券	1	2	5
有価証券	413,184	409,321	410,318
貸出金	1,647,365	1,750,371	1,729,988
外国為替	1,803	2,723	2,634
その他資産	29,173	13,559	14,586
有形固定資産	13,420	13,907	13,537
無形固定資産	151	226	190
繰延税金資産	24,065	24,728	24,947
支払承諾見返	15,638	13,444	14,810
貸倒引当金	△11,516	△9,735	△11,897
投資損失引当金	△92	△77	△128
資産の部合計	2,166,685	2,243,091	2,226,858
負債の部			
預金	1,802,256	1,914,656	1,844,998
譲渡性預金	27,350	33,520	40,710
コールマネー	93,000	28,000	95,000
債券貸借取引受入担保金	57,695	75,279	72,758
借入金	38,514	54,500	42,200
外国為替	389	267	163
社債	20,000	20,000	20,000
その他負債	25,746	14,996	13,861
未払法人税等	115	105	131
リース債務	192	731	515
その他の負債	25,438	14,159	13,214
賞与引当金	810	833	810
退職給付引当金	4,819	5,337	5,124
役員退職慰労引当金	227	264	256
睡眠預金払戻損失引当金	190	260	254
偶発損失引当金	9	45	34
支払承諾	15,638	13,444	14,810
負債の部合計	2,086,648	2,161,407	2,150,983

(株)池田泉州ホールディングス(8714) (株式会社泉州銀行分)
 平成22年3月期 第2四半期決算短信

(単位：百万円)

	前中間会計期間末 (平成20年9月30日)	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の要約 貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部			
資本金	44,575	44,575	44,575
資本剰余金	3,976	3,974	3,975
資本準備金	3,974	3,974	3,974
その他資本剰余金	1	—	1
利益剰余金	39,726	37,226	38,241
利益準備金	2,572	3,045	2,808
その他利益剰余金	37,154	34,181	35,432
繰越利益剰余金	37,154	34,181	35,432
自己株式	△91	—	△96
株主資本合計	88,186	85,776	86,696
その他有価証券評価差額金	△8,149	△4,092	△10,821
評価・換算差額等合計	△8,149	△4,092	△10,821
純資産の部合計	80,037	81,684	75,874
負債及び純資産の部合計	2,166,685	2,243,091	2,226,858

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前事業年度の要約 損益計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
経常収益	27,569	24,388	53,984
資金運用収益	21,511	19,880	43,055
(うち貸出金利息)	18,767	17,696	37,805
(うち有価証券利息配当金)	2,671	2,159	5,138
役務取引等収益	2,702	2,423	4,854
その他業務収益	1,568	1,468	3,660
その他経常収益	1,788	615	2,415
経常費用	26,517	22,212	53,952
資金調達費用	4,893	4,358	9,520
(うち預金利息)	4,057	3,901	7,913
役務取引等費用	2,444	3,265	6,108
その他業務費用	917	235	3,239
営業経費	12,859	13,171	25,654
その他経常費用	5,402	1,182	9,429
経常利益	1,052	2,176	32
特別利益	773	463	828
特別損失	250	1,373	495
税引前中間純利益	1,575	1,266	365
法人税、住民税及び事業税	△130	△105	△549
法人税等調整額	1,229	1,107	744
法人税等合計	1,099	1,001	195
中間純利益	475	264	169

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前事業年度の要約 株主資本等変動計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
株主資本			
資本金			
前期末残高	44,575	44,575	44,575
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	44,575	44,575	44,575
資本剰余金			
資本準備金			
前期末残高	3,974	3,974	3,974
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	3,974	3,974	3,974
その他資本剰余金			
前期末残高	1	1	1
当中間期変動額			
自己株式の処分	△0	△0	△0
自己株式の消却	—	△0	—
当中間期変動額合計	△0	△1	△0
当中間期末残高	1	—	1
資本剰余金合計			
前期末残高	3,976	3,975	3,976
当中間期変動額			
自己株式の処分	△0	△0	△0
自己株式の消却	—	△0	—
当中間期変動額合計	△0	△1	△0
当中間期末残高	3,976	3,974	3,975
利益剰余金			
利益準備金			
前期末残高	2,336	2,808	2,336
当中間期変動額			
剰余金の配当	235	236	471
当中間期変動額合計	235	236	471
当中間期末残高	2,572	3,045	2,808
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金			
前期末残高	38,092	35,432	38,092
当中間期変動額			
剰余金の配当	△1,414	△1,418	△2,829
中間純利益	475	264	169
自己株式の消却	—	△97	—
当中間期変動額合計	△938	△1,251	△2,660
当中間期末残高	37,154	34,181	35,432
利益剰余金合計			
前期末残高	40,429	38,241	40,429
当中間期変動額			
剰余金の配当	△1,178	△1,181	△2,358
中間純利益	475	264	169
自己株式の消却	—	△97	—
当中間期変動額合計	△702	△1,014	△2,188
当中間期末残高	39,726	37,226	38,241

(株)池田泉州ホールディングス(8714) (株式会社泉州銀行分)
平成22年3月期 第2四半期決算短信

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前事業年度の要約 株主資本等変動計算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
自己株式			
前期末残高	△86	△96	△86
当中間期変動額			
自己株式の取得	△5	△3	△11
自己株式の処分	0	0	1
自己株式の消却	—	98	—
当中間期変動額合計	△4	96	△9
当中間期末残高	△91	—	△96
株主資本合計			
前期末残高	88,894	86,696	88,894
当中間期変動額			
剰余金の配当	△1,178	△1,181	△2,358
中間純利益	475	264	169
自己株式の取得	△5	△3	△11
自己株式の処分	0	0	1
自己株式の消却	—	—	—
当中間期変動額合計	△707	△919	△2,198
当中間期末残高	88,186	85,776	86,696
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			
前期末残高	1,599	△10,821	1,599
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△9,749	6,729	△12,420
当中間期変動額合計	△9,749	6,729	△12,420
当中間期末残高	△8,149	△4,092	△10,821
評価・換算差額等合計			
前期末残高	1,599	△10,821	1,599
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△9,749	6,729	△12,420
当中間期変動額合計	△9,749	6,729	△12,420
当中間期末残高	△8,149	△4,092	△10,821
純資産合計			
前期末残高	90,494	75,874	90,494
当中間期変動額			
剰余金の配当	△1,178	△1,181	△2,358
中間純利益	475	264	169
自己株式の取得	△5	△3	△11
自己株式の処分	0	0	1
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△9,749	6,729	△12,420
当中間期変動額合計	△10,457	5,809	△14,619
当中間期末残高	80,037	81,684	75,874